

たばこ1本が
町の財源にプラス

7月分は 1,141,910円が町へ

たばこは町内で
求めましょう

八郷広報

発行所 八郷町役場

表紙最新治部八郷町大字神岡2009
電話(神岡) 4・104・114・149番

印刷所 飯島印刷所
石岡市守木町

町の人口

男 14,697人
女 15,370人
計 30,067人
世帯数 5,637戸
(8月1日現在)

第4回臨時議会

柿岡地区 二カ年で簡易水道を施設 機構改革で条例の一部を改正

三十九年度第四回臨時議会が、七月二十一日午前十時から議場において開かれ、統合柿岡中用地の取得費の借り入れなど、専決事件の報告、農業委員会委員の推薦、有線放送電話に関する条例の改正など九つの議案が慎重審議され可決された。

有線放送電話条例の一部を改正

有線放送電話が全町接続となりますが、これを機会に条例の一部が改正され、八月一日から使用料が二百円に引き上げられます。

国民健康保険条例の一部を改正

これは、地方税法に基づいて、税の適正を期するための税率改正です。

▽所得割 一〇〇分の「二・二」を「二・九〇」に
▽資産割 一〇〇分の「四・九〇」を「六・一〇」に
▽被保険者均等割 一人につき

簡易水道給水条例の一部を改正

新しく柿岡地区特別清掃地域に、簡易水道事業を行なうための給水区域の増加で、柿岡地区の内、下宿、内宿、北町、新宿、仲町、上宿、西町、荒宿、館の九町内に加えられました。(詳細は三面に)

一般会計補正予算

才入 国庫支出金、諸収入、町債、寄附金など
老人福祉センター物置工事に十四万六千円
乳牛導入貸付金に百万円
乳牛導入資金償還元金利息に三十九万九千円
などがあつて、総額百八十六万九千円

有線放送電話特別会計補正予算

簡易水道特別会計補正予算

有線放送 下旬には全町接続へ

有線放送の全町接続工事が、七月から始められていたが、八月中旬に完成いたしました。工事は、中継線と交換機の増設が主なるものですが、これで町内どこでも話ができるようになります。



農業委員会全員(35)決まる

小幡・瓦会地区で選挙 他の地区は無競争で当選

農業委員の選挙が、さる七月十五日行なわれ、新しい委員二人が生れました。

選挙は、七月八日告示、七月十一日立候補の届出を締切った結果、第二選挙区(小幡)第五選挙区(瓦会)の他は、届出が定員数と同じのため無競争で委員に決定しました。

小幡、瓦会地区は届出が定員を越えたので、七月十五日選挙を行なったが、投票者の出足悪く、投票率は、小幡が四九・八%、瓦会が四九・二%と非常に悪い成績でした。

委員の構成は、選挙によって選ばれた二人、その他から選任された一人も全員決定し、これから三年間、農業全般にわたるいろいろな問題

新しい委員

選挙で選ばれた人

▽第一選挙区(柿岡)

横濱 吉次 川井 林平

▽第二選挙区(小幡)

当選 井上幸四郎 四九・一

当選 渡辺孝一 四九・一

当選 小幡政一 四九・一

次富田 清一 五二・五〇八

▽第三選挙区(戸徳)

野村 透一 岸 守善

中島 正美

▽第四選挙区(恋瀬)

木村 利 石田 康市郎

会長に滑川氏を再選

農業委員会第1回総会開く

町長の招集による農業委員会第一回総会が、八月二日午前十時から議場において開かれ、町長が議長となり、会長との互選、議席の決定、専門部会委員の互選などが行なわれ、午前中で第一回の総会を終った。

役員は次のとおり

▽会長 滑川 好道

▽会長代理 桜井 嘉幸

▽農地部会 川井 林平 ○野村 透一

今年の事業 決まる

環境衛生の総会で

昭和三十一年度の環境衛生協議会総会が、七月二十五日八郷公民館に推進委員八一名が出席して行なわれた。

協議会総会は、町長、会長あいさつ、のちと議事に入り、三十八年度事業報告と決算の承認、新しい役員選任について、本年度の事業計画と予算が決まれば、「ハエとカ」のいよいよ町づくり、全町一丸となって、運動を強力に進めることになった。

これからの主なる事業は

▽九月・十月 寄生虫の集団検便を行なう

▽十月 秋期一せいで大掃除

▽十一月 寄生虫の後検便を行なう

▽十二月 成人病対策として血圧の測定

▽一月 受胎調節の普及

▽二月 家ねずみ一せいで駆除衛生講習会

農協理事より選任者

滑川 好道 藤代 克

平 忠 桜井源五左衛門

市塚 大喜 国谷延生男

長谷川義光 友部 三男

農協共済組合代表者

荻部 義延

農協理事より選任者

滑川 好道 藤代 克

平 忠 桜井源五左衛門

市塚 大喜 国谷延生男

長谷川義光 友部 三男

農協共済組合代表者

荻部 義延

農協理事より選任者

滑川 好道 藤代 克

平 忠 桜井源五左衛門

市塚 大喜 国谷延生男

長谷川義光 友部 三男

農協共済組合代表者

荻部 義延

有線放送使用料 8月分

今月から使用料が二〇〇円になりましたのでよろしくおねがいします

新しい役員

○会長 塚谷 明

○副会長 藤岡 孝雄

岩瀬 孝雄

地域振興147名が参加、『町の振興』を討議

七月二十二日、八郷公民館を会場に、県から二〇名、町内より青年学園生、その他各種団体の役員一三〇名が参加し、地域振興研究会が開かれ、『農政』『畜産』『果樹園芸』『普通作物』『土地改良』について、熱心に意見の交換をし、これからの農業振興に大いに役立てました。

趣旨 「後進県からの脱却」をめざす本県にあって市町村のはたす役割はきわめて大きいものがあります。よって、町の振興上の課題と、これをとりまく地域の諸情勢を討議し、あらゆる組織をとおして、積極的に住民に反映させ、もって地域の振興の助けとすることを目的とする。

研究テーマ

- 第一部会
○地域開発と、町の農業の関係は
- 第二部会
○農業構造改善事業は、どのように進めたらよいか
- 第三部会
○畜産はどうかあるのがよいか
- 第四部会
○果樹、園芸、特産などの経営はどうかあるのがよいか
- 第五部会
○普通作物経営は、どうかあるのがよいか
- 土地改良は、どのように進められたらよいか

普及所 心配をかけました

今までどおりご相談に応じます

皆様の心配を戴いた農業改良普及所の統合も一応、八郷地区農業改良普及所も石岡地区農業改良普及所も統合されましたが、八郷地区の特殊性と皆さんの希望により現在の事務所に五人の技術職員と一人の事務職員が駐在し、皆さんのご相談に応ずることになりました。

仕事の内容を申しますと、稲作専門、蔬菜果樹専門、畜産専門の普及員がおり、さらに町を二分して地域連絡普及員をおき、皆さんの要望に応えるべく、絶えず農協を中心に巡回することになっております。

この地域連絡普及員が、いあげた皆さんの要望に、専門担当の特技に、

生活改善担当	乾 美代子
事務職員	大野谷 光江
(改良普及所)	

構造改善事業を進めるには

まず、農協合併

農政部会(第一)
農業の近代化が叫ばれているが、構造改善で町がどうなるか、基準に無理があるのではないかと、

町の答 構造改善の規則が弾力的になってきたので、団地の性格があり、省力栽培が可能ならば認められると思う。

町の答 構造改善事業については、石岡地区の広域指定が、二年後には実施されるようなので、この計画にそって町自体の計画をたてて進めたい。

なお、その間に構造改善を進める体制をとるために、農協合併などを行って、実施体制をつくっておく必要がある。

豚五〇頭以上の飼育希望者に

二百万円を融資

畜産部会(第二)
町一丸とした養豚組合を結成したならば、販売その他で有利ではないか。

町の答 養豚事業育成のため努力されているが、より一層の成果をあげるため農協の合併により養豚部をつくり、育成をはかるのがよいのではないかと、

果樹、園芸、特産部会(第三)
果樹、園芸、特産部会(第三)
果樹、園芸、特産部会(第三)



『町の基本方針』を説明する町長

— 八郷公民館で —

農 作 業

秋畑づくり 夏野菜をつくった畑は、前作のあとかたづけをやり、敷きワラや枯れ蔓を残さないように、完全に焼けてたほうがよいです。とくにネマトーダの多かった畑では、秋作の前に退治するようにしましょう。薬剤としてはDDT、クロールピクリンなどが有効です。

なお、石灰窒素は多量の石灰を含んでいるので、酸性の畑に最適な肥料です。また、石灰窒素の主成分であるシアナミドは、土壌害虫や病菌を殺す力があるし、やりかたがよいと除草効果も期待できます。10アール当たり3袋ないし4袋を全面に散布し、すぐ鋤き込んでください。

稲 これから台風のシーズンにはいりますが、豪雨で水をかぶったイネは、シマハガレ病の発生が多くなりますから、薬剤散布を忘れないように注意しましょう。

土地改良に

モデル圃場や河川の改修を

土地改良部会(第五)
省力栽培、直播栽培などのためには、強力に土地改良

町移譲を

満場一致で承認

町農業共済組合では、七月十四日午前九時から、八郷公民館において臨時総代会を開き、共済事業の町移譲に関する協議書を満場一致で承認した。

協議書の主な内容は次のとおりです。

○共済事業の一切が昭和四十年九月三十日をもって、町に譲渡され、町によって管理、運営されることになり

○農作物、養蚕、家畜共済の共済掛金は、いままで

チョットした不注意から感電事故に

夏に多い感電事故

電気は苦手、電気と聞いただけでビリッとくるといふ人にはチョット酷ですが、「夏は感電のシーズン」です。年間の六〇%近い感電事故の起るのが毎年六月〜九月。感電事故が夏に多いワケは、ヒラが汗ばんで電気をとおしやすくなっていること。暑さや睡眠不足で注意力が散漫になっていることなどがあげられています。

イイカゲンは危険

電気洗たく機を風呂場などに置いて使うときに感電しやすい。ゴム手袋やゴム靴はその予防になるが、小さな穴があいたらそれダメそれより電気洗たく機を完全に接地させておけば、万一漏電しても、電気はほとんどアース線を通してしまい、人体は事故から守られます。このような電気の性質を知ってさえいれば簡単に正しい扱いができ、それが安全につながります。イイカゲンはいけません。こわれた器具や、具合の悪いものをそのままでは使わない。たこ足配線はやめ、かならずコンセントから使う。コンセントの取付費は千円程度です。便利になることを考えれば、わずかな経費といえましょう。むかしのままの配線設備を検討して、使いやすきものにする。これが適正配線であり、安全に電気を使うコツです。

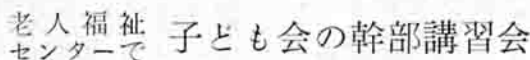
お役所仕事に不満はありませんか？

国の行政は、とするとお役所仕事になりがちです。不平や不満をもっているかたがいます。そうするとき、皆さんはどうしますか？「行政相談委員」として半田の原田徳徳さんが相談相手となって、解決を図ったり、行政の改善に努めておられます。相談員は申し出のあった苦情は、必ず県の行政監察局に連絡してくれまます。監察局はそれらのことによって、適当な措置をこうして皆さんのなっとくのいく公平な行政に役立っているのです。

どんな小さなことでもかまいません。気軽に相談されて、このようないい制度をいかして、日常生活を明るく楽しいものにしましょう。

二カ年の継続事業で完成へ

財源 國庫補助金二、八七二



(ゲームを楽しむ子どもたち—老人福祉センターで—)

皆さんの利便を考え、仕事を合理化

＜ 熱心に講演を聞く学級生 一園部中学校で ＞

『子进行親』が多数参加

おそろしい後遺症

流行期は六月～九月

この病気は、毎年六月上旬
生ワクで発生は減少

から発生し、九月下旬ごろにほとんど終わっています。ですから、この流行期前に予防接種を完了しておき、からだに

このソークワクチンと併行して、昭和三十六年七月、経口生ポリオワクチンを全国いっせいに投与にふみきったこと

家庭での指導を強調される講演があった。

○石岡信用金庫柿岡支店 三千円

最高額、団長で七万円

趣旨 ◎勤務年数については、消防

社会課を厚生課に

べてを知っていたたくよに
しました。

社会課を厚生課に

社会課は厚生課と改め、民生、社会福祉関係の仕事に専

念し、福祉行政の推進に努力することにし、国民年金の仕事は住民課に移し、戸籍、住民登録などの仕事といっしょにして、皆さんの申告などを簡単にしたものです。

社会教育関係を充実

社会教育関係を充実

この機会に、役場内部の職員定数を減らしてその分を社

会教育面の職員に増員し、公民館活動など社会教育の振興

以上が機構改革のあらまですが、これを機会に、よりいっそう皆さんへのサービスに努めることになりました。

階級	勤続年数	2015年 以上 未満	2020年 以上 未満	25年 以上
団長		5万円	6万円	7万円
副団長		4万円	5万円	6万円
分団長・部長・班長		3万5千円	4万5千円	5万5千円
団員		3万円	4万円	5万円



さっそく現地へ送る

下
金
橋



＜ 下林・金指線—恋瀬川— ＞

職員人事往来

川	来	横	大	島	鈴	江	平	大	山	高	君	鈴	吉	小	高	君	石	小	佐	山	赤	杉	鈴
侯	柄	浜	関	田	木	畑	沢	和	中	橋	孝	ふ	信	敏	淑	一	道	林	藤	田	羽	山	伊
忠	子	明	男	夫	子	榮	子	夫	和	毅	道	く	行	次	子	雄	夫	豊	敏	和	重	玉	之
秘書公聴課	"	"	社 会 課	"	"	"	"	"	"	稅 務 課	保險衛生課	秘書公聴課	保險衛生課	戀瀬出張所	住民課	教育委員會	總務課	總務課	秘書公聴課	住民課	稅務課	建設課	出納室
總務課	"	"	住 民 課	"	"	"	"	"	"	經濟課	厚生課	建設課	保險衛生課	"	出納室	教育委員會	退職	"	"	"	"	"	"

○石岡信行金庫柿岡支店 千 円
○山本桑吉氏
○林飯塚、大関子ども会 三 千 円
○社協、区長会、婦人会 十六万三千八百十九円
○林根小屋子ども会三百十円 六 百 円
○老人クラブ 三万六千三百円



東波 観光地

佐久良東雄の生家

今月は江戸時代、食糧ききんにあぐ農民を救おうと、水戸藩の武田耕雲斎をはじめ多数の同志とともに、幕府打倒運動の中心となり、また歌人として活躍し人々から親しまれた佐久良東雄について、ご紹介しよう。

東雄の生家は、町の中央からやや東、浦須部落の静かな田園の中にあり、昭和十七年の春、史蹟建造物として文化財に指定された。

天災は忘れたころに！

日本は地震国「1年に1,000回」も

「天災は忘れたころにやってくる」と、よくいわれていますが、9月1日は関東大震災記念日で、さきの新潟地震の被害の甚大さを見るにつけ、もう一度認識を新たに、地震についての深い知識を養いましょう。

9月1日 関東大震災記念日

二年に一回は大地震

地震国といわれるのが国では、毎年、身体に感ずる程度の地震が一、〇〇〇回くらい起こっており、破壊的な地震になると、二年に一回ぐらゐの割合で起こっている。

大正十二年の関東大震災以後、現在までとくに大きなものをあげると、昭和八年三月三日の三陸沖、昭和九年十二月七日の東南海地震、昭和二十一年十二月二十一日南海道地震、昭和二十三年六月十八日福井地震、昭和二十七年三月四日十勝沖地震、今年の六月十六日の新潟地震がある。その他死者、家屋倒壊などの被害を伴った地震をいれると、関東大震災以後およそ四〇年間に二〇近く起こっている。

地震の心得八カ条

- (1) 大地震のときは、まず、じょうぶな家具に身を寄せよ
- (2) 狭い路地、へいこのわき、がけや川べりに近寄るな
- (3) 手早く火のあと始末
- (4) 一分すきたらまず安心
- (5) 人命救助には消火が第一

- (6) 海岸では津波、山地では山津波に注意せよ
- (7) 余震をおそれず、デマに迷うな
- (8) 秩序をまもり衛生に注意

震源地の目安がつかう

地震の揺れ方は、震源までの距離、深さ、地盤の強弱などによっていろいろ変わる。音にも強さのほかにいろいろな音色があるように、ある一定の場所の地震の揺れ方には、それぞれ特徴があり、気をつけているとその感じ方だけでだいたいの震源地の目安がつかうものである。

震度と地震の規模

最近地震の報道は「マグニチュードいくつ」ということが発表されます。これは地震の規模を表わすものであるが、従来使われていた「震度いくつ」という表わし方と、混同されがちです。

震度というものは、地震を感じたときの、その土地の震度の強さの程度を、人間の五感によって観測したものです。この震度は、地震が起こったときに、場所によって震動の感じ方が違うので、感じた場所、すなわち「東京とか大阪では震度いくつ」という地名をいれた表わし方になる。し

「勉強さえていれば」型の親が少なくありませんが、雅樹ちゃん事件の誘拐殺人犯の歯科医のMも、そういうタイプの家庭の育ちだときいて、背すじが寒くなります。

したがって、家庭における人間づくりの目標は、冷たい「頭」だけの人間ではなく、「心」と「体」と三者がバランスのとれたものでありたいものです。少なくとも、次のような心をもった人間になるようにつとめたいものです。

自己反省力をもって 第二に、自分を責めること

「親切を与える人」 第三に、人のためにつくす精神をもった人間になること

第五に、ひとつの技術に精通すること

紙上講座

「頭」の人間より

「心」の人間に

その第一は、自分の頭でものを考えることのできる人間にすることです。

「おれは、いやだとは思ったけど、つい……」などという人間にしないこと。だから間違いないだろうと思つて、つい……などという人間にしないこと。すなわち、自分自身を反省し、自分を責めること。反省力をもった人間こそ、誤りない人生行路を行くことができる。

第四に、思いやりができる人間にすることです。

人間というものは、弱く、孤独で、さびしいのです。一歩ずつ、相手の立場、相手の心になってやれる人間こそ、みんなから慕われ、尊敬されるのです。

ご飯の腐敗は米のとぎ方で防ぐ

夏は暑さのために物が腐りやすくて困りますが、ご飯の腐敗は、米のとぎ方である程度防げるとことをご存じですか。ご飯が腐るのは、米やスカについている枯草菌(かれくさきん)のイタズラなのです。この枯草菌というのは、たとえ100度Cのお湯につけても死にません。だから、米をよくといで、そのとき洗い流す以外に手はないのです。

この日は、東京キングレコード会社より、専属の若柳先生他一名がきて、民謡などの指導がありました。会員の方々は、朝早くから集まり、民謡「真室川音頭」「新花笠音頭」や「東京オリオンビック音頭」などを、手ぶり身ぶりよく、熱心にくり返して、くり返し、指導を受けていました。

梅雨晴の山の小道を歩みきて始めて知るや山あやめの花

- 俳句 増子 海哉選
- 太田 藤岡 紫影
- 秋めきし雲の流れや七七忌
- 細谷 金沢廣代志
- 西瓜割る音に醒める子つぎ
- 山寺 増子 芳乃
- 夏休み子等は日課の風呂を汲む
- 短歌 吉田 次郎選
- 小幡 潮田 竹葉
- 梅雨晴の山の小道を歩みきて始めて知るや山あやめの花
- 細谷 金沢廣代志
- りを軒の風鈴しきりに鳴れり
- 太田 藤岡 紫影
- 吹き上ぐる田毎の風に頻り鳴る風鈴涼し午後の一と時
- 俚謡 林 嶺月選
- 柿岡 寿無限生
- 親によう似て素直に伸びて風も涼しい今年竹
- 太田 藤岡 紫影
- 茶呑み相手に隣を呼んで睦む山家の農仕上げ

『新花笠音頭』など踊る

婦人会レクリエーションに150名

